

# **PC-2400**<sub>SE</sub> **PC-1200**<sub>SE</sub>



箱からストロボと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

ストロボ本体に装着 ロコネクターキャップ×3

□保証書 □取扱説明書 □シンクロコード □ACコード 付属品

□ヒューズ×3

(グリップハンドル内に収納)

# はじめに

このたびは写真撮影用ストロボ、PC-2400SE PC-1200SE をお買い上げ頂きまして、誠にあ りがとうございます。付属の保証書に「ご購入日」と「ご購入店」が記入されている事をご確認 下さい。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き十分にご理解の上ご活用下さいますよう、 お願い致します。お読みいただいた後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

# 安全上のご注意

	$\triangle$	危険	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じ
			る事が想定される内容
	$\triangle$	<u> </u>	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される
4			内容
注意		注意	取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される内容及び物的 障害の発生が想定される内容

# $\triangle$

## 警告

/\#7**.L	分解したり、修理や改造をしないでください。
分解禁止	感電したり、異常動作をしてけがの原因になります。メインスイッチを   切っても内部には長時間高電圧が蓄積されます。
使用禁止	以下のような場所では使用しないでください。 空気の流れの悪い、ケース、バッグ、収納棚の中など/湿度が高いところ/水がかかる恐れのあるところ/引火、爆発の恐れのあるところ。/床、地面(発光部) 感電、ケガ、火災の原因になります。
<b>警告</b>	<b>ACプラグを抜き差しするときは必ずメインスイッチをお切りください。</b> 感電の原因になります。
発光禁止	<b>発光部の直前にパラソルやトレーシングペーパーなどの燃えやすいものを近づけて発光させないでください。</b> 火災の原因になります。
発光禁止	人の目に近づけて発光させないでください。 視力障害の原因になります。特にお子様を撮影する場合は1m以上離れてください。
接触禁止	使用中、直後の放電管、モデリングランプには触らないでください。 やけどの原因になります。高温にご注意ください。
<b>全</b> 警告	モデリングランプ、ヒューズは弊社指定と同等のものをお使い下さい。 火災の原因になります。特に大容量のヒューズのご使用はお止め下さい。



# 注意



本体が落下して変形した時、コードの被覆が破損した時は使用をお止めください。 感電の原因になります。弊社営業所へ点検をご依頼ください。

# で使用上の注意とお願い

### ■警報について

〇不発光

何らかの原因で発光しなかった時は「ピー」という連続音が鳴り、発光しなかった発光部のソケット左上の赤色ランプが点灯します。メインスイッチを入れなおし、再び充電して下さい。さらに、別の発光部をお持ちでしたら、差し替えて再発光を試みてください。

Oオーバーヒート

内部の温度が一定以上になると、充電が停止し、レディーランプ(テストボタン)が点滅し続けます。サウンドスイッチがONになっている場合は併せて断続音が鳴ります。メインスイッチを切り、しばらく冷やしてからご使用ください。

処置を行ってもたびたび警報が鳴る場合は弊社へ点検をご依頼ください。

## ■ヒューズについて。

過酷な使い方をした場合、ショックを与えた場合、あるいは内部に何らかの異常が発生した場合にヒューズが切れる事があります。メインスイッチが入らない場合はストロボ用ヒューズを確認してください。メインスイッチは入るが、モデリングランプがつかない場合は、モデリングランプ用ヒューズを確認してください。

〇ヒューズの交換

断線の原因になります。

メインスイッチを切り、必ずACコードを抜いてください。本体側面にあるヒューズホルダーの蓋を外し、同アンペアのヒューズと交換して下さい。

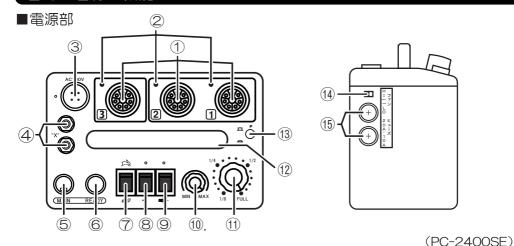
交換したヒューズが再度切れる場合は、弊社へお問い合わせください。

- ■SCRやトライアックを使用した半導体式調光機に接続して使用しないでください。 故障の原因になります。
- ■モデリングランプや放電管は素手で触れないでください。 もし触れてしまった時はアルコール等でよく拭き取ってからご使用ください。指紋等が付いた
- まま使用しますと、その部分が白濁し、光量が低下したり、寿命が短くなることがあります。 ■モデリングランプの点灯中は振動を与えないでください。
- ■電源部の出力に適応した発光部をご使用ください。

PC-2400SEの1、2番ソケットの最大出力は2400Wsですので、最大入力が1200Wsの発 光部(H-303、H-215)を接続しないでください。

■長期間使用機会が無い場合、月に1~2回の通電をお勧めします。 怠ると、メインコンデンサーの寿命が短くなる原因になります。

## 各部の名称と機能



- ①発光部ソケット 3つあります。
- ②不発光警報ランプ 発光しなかった発光部のソケットのランプが点灯します。
- ③AC 入力ソケット (AC100V)
- ④シンクロコンセント(X) ジャックタイプが2つあります。
- ⑤メインスイッチ
- ⑥レディーランプ(テストボタン) 充電完了すると点灯します。その後ボタンを押すと単独発光します。
- ⑦充電速度切換スイッチ

通常はクイック(うさぎマーク)でご使用下さい。電力事情の悪い場所や使用中にブレーカーが落ちてしまう場合にはスロー(カメマーク)でお使いください。

- ⑧サウンドスイッチ
  - ON にすると充電中「ピッピッ」という音がし、充電完了で止まります。
- ⑨モデリングスイッチ モデリングランプの ON / OFF をします。
- ⑩モデリング調光ノブモデリングランプを調光します。
- ⑪調光ノブ

ストロボを調光します。 $FULL \sim 1/8$ 。

⑩グリップハンドル

スペアのヒューズ(20A×2、10A×1)が入っています。

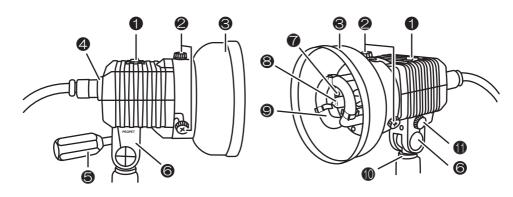
(3)センサースイッチ

ON にすると他のストロボの光を受けて同調発光します。

- ⑮ヒューズ ストロボ用 20A、モデリングランプ用 10A が入っています。

#### ■発光部

H - 320 / H - 303



(H - 320)

- モデリングスイッチ モデリングランプの ON / OFF をします。
- レフ止ネジ アクセサリーの各種レフを固定します。
- ❸ レフレクター パラソルレフ N が付属しています。各種レフと交換可能です。
- ◆ ソケット発光部コードで電源部と接続します。(H 320 のみ。H 303 は発光部・コードー体型です。)
- 6 パーン棒
- ❸ 雲台
- ❸ モデリングランプ

H - 320 はハロゲンランプ 200W を使用します。

H - 303 はクリプトンランプ 100W を使用します。

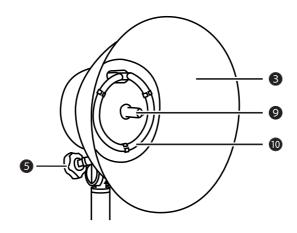
4面ライトカッター等前面にアクセサリーを使うときはそれぞれのランプを 60Wに付け替えてお使い下さい。

9 放電管

ブロック交換式です。

最大入力は、H - 320 が 2400Ws、H - 303 は 1200Ws です。 PC-2400SE の 1、2番ソケットの最大入力は 2400Ws なので、H-303 は 接続しないで下さい。

- ダボ
- パラソル止ネジ 小棒の直径6~8mmのパラソルが使えます。



各部の名称は H - 320 / 303 と同じです。 機能の相違点は以下の通りです。

- ❸ 集合写真に適したレフー体型です。
- 5 ノブネジ型。
- ∮ ハロゲンランプ 100W です。(モデリングランプのスイッチは背面にあります。)
- 最大入力は H 215Q が 2400W、H 215 は 1200W です。PC-2400SE の 1、2番ソケットの最大出力は 2400Ws なので H-215 は接続しないで下さい。

## 調光・出力切換

出力は発光部コードの脱着による自動切換です。

PC-2400SE					
3	2	1			
●400	●1000	●1000			
_	●1200	●1200			
●400	_	●2000			
_	—	●2400			
_	●2400	_			
●400	_	_			

PC-1200SE					
3	2	1			
●200	●500	●500			
_	●600	●600			
●200	_	●1000			
_	_	●1200			
_	●1200	_			
●200	_	_			

表の配分は全て同じ型の発光部を用いた場合です。異なる型の発光部を組み合わせて使った 場合は、必ずしも表の配分にはなりません。

## 取り扱い方法

## ■発光部のセット

- ・雲台をスタンド等に固定し、レフレクターについているキャップを外します。
- ・パラソルを使用する場合は心棒を雲台の穴に通し、パラソル止ネジで固定します。※
- ・他のレフを使用する場合はレフ止ネジを緩めてレフを交換し、再びネジを締め付けます。※
- ・発光部コードを電源部の発光部ソケットに接続します。コードのもう一方を発光部のソケットに差し込んでください。必ず固定リングを回し、締め付けてください。H-320はコード着脱式です。

※H-320/H-303のみ

## ■発光準備

- ・ACコードを電源部のAC入力ソケットに接続し、しっかり固定します。メインスイッチが OFFになっている事を確認し、ACプラグをコンセントに接続します。
- ・充電途中音が必要な場合はサウンドスイッチをONにします。
- ・メインスイッチをONにします。レディーランプ(テストボタン)が点滅し、充電が始まります。
- ・充電が完了するとレディーランプ(テストボタン)が点灯に変わり、発光準備が完了です。
- ・レディーランプ(テストボタン)を押し、正常に発光することを、確認してください。
- ・シンクロコードでカメラと接続し、シャッターと正常に同調する事を確認してください。シンクロコンセントは2つありますが、どちらを使用しても同調可能です。
- ・他のストロボの光と同調させる場合はセンサースイッチをONにします。直射日光のあたると ころでは作動しない場合があります。
- ・モデリングランプを使用する場合は電源部と発光部のモデリングスイッチをONにします。 個々に点灯/消灯するときは発光部のモデリングスイッチのON/OFFを切り替えてください。
- ・調光ノブで光量を下げた場合、内部には出力を下げる前の設定で充電がされています。 光量を下げ、レディーランプ(テストボタン)を押してテスト発光を行い、新たな設定で充電を行ってください。光量を上げた場合は、自動的に充電が行われるので、テスト発光の必要はありません。

## 主な仕様

#### ■電源部

	PC-2400SE	PC-1200SE	
出力エネルギー	2400Ws	1200Ws	
出力灯数	3灯		
出力切換	発光部コードの脱着による自動切換		
調光方式	フル〜1/8光量までクリック調光		
し、このノしノンエグ	1 目盛はフラッシュメーターの0.2evに対応		
充電時間(フル) ※注	2.6 秒	1.7 秒	
閃光時間 (1/2ピーク) ※注	H-320 1灯—1/250秒		
電源	AC90~110V (50/60Hz)		
大きさ	176×114×240	176×114×205	
重さ	3.5 k g	2.7 k g	

※注 各種測定値は100V/50Hz、フル光量時のものです。充電時間、閃光時間は出力に応じて変動します。 出力を下げると充電時間は早くなり、閃光時間は長くなります。

## ■発光部

	H-320	H-303	H-215Q	H-215
最大入力エネルギー	2400Ws	1200Ws	2400Ws	1200Ws
放電管	コルツ	硬質ガラス	コルツ	硬質ガラス
モデリングランプ	デリングランプ ハロゲン200W クリプトン		ハロゲン100W	
冷却方式	冷却ファン内蔵		自然放熱	
レフレクター	パラソルレフN付(各種レフ交換式)		レフー体型	
大きさ	140 <i>o</i> ×155mm		240 <i>ø</i> ×180mm	
重さ	1kg (コード別)	1.8kg	1.4kg	

## アフターサービスについて

#### ■保証

保証期間はお買い上げの日から1年間です。

本製品に純正部品・純正または指定のアクセサリー以外のものを使用する事によって生じた故障、事故、及び、本取扱説明書により注意、禁止した事が守られずに生じた故障、事故については一切の責任を負いかねます。また、消耗品類(放電管、モデリングランプ、電解コンデンサー、雲台など)は保証の対象となりません。

#### ■修理点検のご依頼について

異常が発生した時はお求めの販売店、あるいは下記の弊社各営業所にご依頼ください。 なお、修理には、本体、コード類をセットにしてお出しください。保証期間中のものは必ず保証 書を添付してください。

### ■修理品をお受け取りになる時は

修理完了品に添付されている修理伝票には修理内容が明記されておりますのでご確認ください。また次回の修理の際に必要となる場合もございますので大切に保存してください。

# **7。ロペット株式会社** http://www.propet.co.jp

東京・北海道・仙台・宇都宮・名古屋・大阪

本社・東京営業部・修理 営業時間 9:00~18:00(土日祝日を除く)

〒111-0041 東京都台東区元浅草3-7-6 CSビル2F

TEL 03-5828-0681(ft) FAX 03-3828-3890 MAIL pro@propet.co.ip

工場・関東営業所・修理 営業時間8:30~17:30(土日祝日を除く)

〒321-0921 栃木県宇都宮市瑞穂3-9-15 TEL 028-656-9292 FAX 028-656-6392

8 2013.5